

八幡まち協だより

【第141号】 2023年4月1日

八幡学区まちづくり協議会
近江八幡市宇津呂町73-1(八幡コミュニティセンター)

TEL 0748-32-2300 FAX 0748-32-2546

E-mail hachiman-cc@zc.ztv.ne.jp

八幡まち協文化部会 第2回生涯学習講座「考える防災教室」

「その時、あなたを守れる、あなたになろう」



災害時を生き抜くための アイデアを学ぶ



防災関係の講習には、実に様々な種類と内容がありますが、今回は「その時、あなたを守れる、あなたになろう」のテーマで、暮らしを支えるガス、水道、電気のライフラインが止まった時に生き抜くためのいくつかのアイデアについて、大阪ガスネットワーク㈱の岡崎さんと北村さんのお二人からお話を聞きました。

災害の概要に始まり、災害時の持ち出し品には何が良かった方が良かったです。役立つレシピとして、“魔法瓶パスタ”があります。パスタを食べやすい長さに切って魔法瓶に入れ、お湯を入れて袋に記載されている時間の1.5倍の時間を待つと出来上がりです。また、味付きサバ煮缶、大豆水煮、かんぱんを叩いて細かくしたものやポリ袋に入れて混ぜ合わせて、袋から出して丸く平らに形を整えた“サバグ”、そして“切干大根のツナコーンサ

ラダ”の作り方実演がありました。出来た品を味わいましたが、美味しくいただける味でした！これなら普段でも時間を掛けずに作れる一品に活用できます。

「災害時に役立つレシピ集」八幡コミセンでお渡しできますので、お問い合わせください

*保存食から
おいしいおかずが
できます！



サバグ



切り干し大根の
ツナコーンサラダ

非常食、水、カセットコンロ、ランタン、携帯トイレ等々、ライフラインが止まっても家の中や避難所生活で生活できる準備があるか・・・平時から意識しておく必要があることを痛感しました。

「けん玉はいつでもだれでも、たとえ言葉が通じなくても楽しめる道具。故郷から遠く離れた地で暮らすウクライナの人たちが少しでも笑顔になれたらいいな」八幡けん玉クラブに所属する高橋くんの提案から、県内に避難されているイリーナさんと、息子のマークくん(小3)をお誘いし、



八幡けん玉クラブ ウクライナの親子とけん玉遊び

*八幡けん玉クラブは
月1回、土曜日の
13時半～15時半に
開催しています。



一緒にけん玉を楽しみました。「持ち方はこうだよ」「ひぎを使ってね」簡単な英語でコミュニケーションしながら、ひとつひとつの技を伝えると、何度もチャレンジし、短時間でみるみる上達されました。最後にけん玉検定に挑戦！イリーナさんは6級、マークくんは8級を取得されました。今度の教室はいつ？と次回を楽しみにしてくださいました。印象的でした。